

アユ情報 第7号

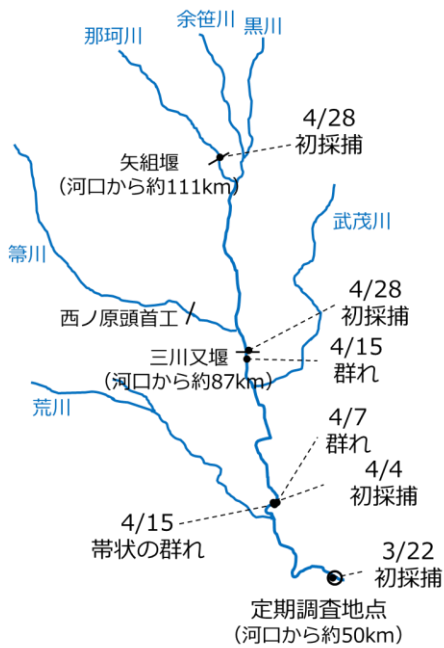
平成29年5月2日
栃木県水産試験場

1. アユ^そ遡上情報

アユの遡上状況についてお知らせします。

那珂川の状況 (5/2 現在)

- ・茂木地区で、先週に引き続き遡上を確認しました(5/2)。
- ・大田原市寒井地区の矢組堰で12尾の天然遡上アユを採捕しました。平均全長は111.3mmでした(4/28)。



矢組堰のようすと採捕された天然遡上アユ (4/28)

<茂木地区での定期調査結果>

平成29年				平成28年			
日付	水温	*採捕尾数	平均全長(mm)	日付	水温	*採捕尾数	平均全長(mm)
3月22日	13.0	1.5	93.3				
3月29日	13.5	1.5	97.3				
4月4日	15.0	9.6	86.0	4月1日	15.0	12.4	94.5
4月11日	12.0	41.0	93.7	4月8日	15.1	9.0	94.0
4月18日	15.7	59.0	80.1	4月15日	17.0	12.7	94.0
4月25日	20.3	15.0	95.9	4月22日	18.0	29.0	85.0
5月2日	20.1	50.0	96.6	5月2日	18.0	13.0	99.0
				5月11日	18.0	17.0	79.0
				5月18日	欠測	91.0	91.0
				5月24日	22.5	38.0	120.0

*投網1人1時間あたりに換算した採捕尾数

近県の状況 (5/2 現在)

- 茨城県内の久慈川では 3/21 に堅磐堰（河口から約 8km）で遡上が確認されています

茨城県水産試験場内水面支場

H29 年久慈川・那珂川アユ遡上速報第 2 号

- 多摩川のガス橋付近では、3/17 から遡上が確認されています。

→5/1 までの累計遡上数：57,990 尾（H28 年同時期：61,131 尾）

東京都島しょ農林総合研究センター 平成 29 年アユ遡上調査

- 荒川の秋ヶ瀬取水堰では、4/6 から遡上調査が始まりました。

→4/27 までの累計遡上数：103,335 尾（H28 年同時期：99,808 尾）

利根導水総合事業所：平成 29 年度の秋ヶ瀬取水堰稚アユ遡上状況

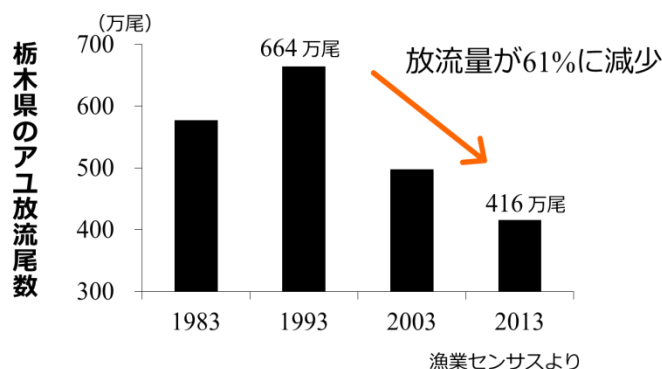
- 利根川の利根大堰では、4/21 から遡上調査が始まりました。

→4/27 までの累計遡上数：618 尾（H28 年同時期：446 尾）

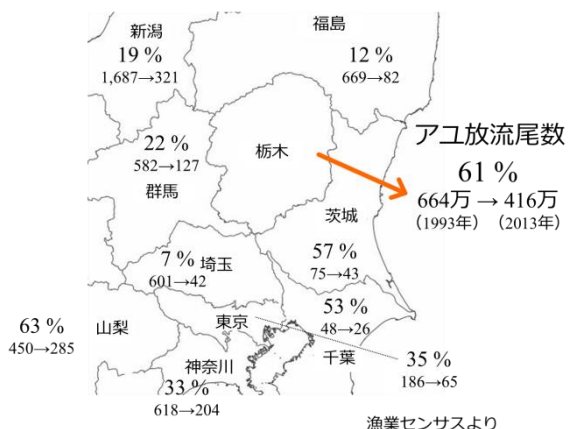
利根導水総合事業所：平成 29 年度の利根大堰稚アユ遡上状況

豆知識～放流尾数を増やすには？～

栃木県では、1993 年に 664 万尾あったアユの放流尾数が 2013 年には 416 万尾にまで減少しました。放流尾数より釣れることはありえないので、河川環境の悪化による生残率の低下（アユ情報第 3 号）やカワウ、冷水病による被害が無かったとしても、20 年前の 61%の漁獲量しか期待できないこととなります。近県をみても、栃木県と同様にここ 20 年で大きく放流尾数が減少しています。



20年前と比べたアユ放流尾数



これは、ほとんどの漁場が放流効果の低下により負のスパイラルに陥ったことを示しています。また、冷水病対策として放流種苗の大型化が進んだことも一因です。しかし、結果的にみると種苗の大型化によって負のスパイラルから脱出することはできませんでした。

当然ながら、釣れる漁場をつくるためには放流尾数を増やす必要があります。そのためには、解禁に間に合う範囲内で放流種苗のサイズを小型化させることが有効です。

連絡先 栃木県水産試験場

電話 0287-98-2888 FAX 0287-98-2885

ホームページ <http://www.pref.tochigi.lg.jp/g65/>

facebook はじめました→<https://www.facebook.com/tochigisuishi/>